

集い・交わり・語らい・楽しむコミュニティゾーン

伯耆しあわせの郷だより

【発行】伯耆しあわせの郷 ☎ 26-5581 <http://www.shiawasenosato.jp>

指定管理者 旭ビル管理株式会社



来年の干支は丙午「ひのえうま」
 「勢いとエネルギーに満ちて、活動的になる」年になると考えられます。

12月になり、今年もあと1か月となりました。今年を振り返ると、2期目のトランプ大統領就任、関西万博の開催、史上最高に暑い夏、令和の米騒動、石破首相の辞任と今年も様々な事が起きました。当館では今年は大きなトラブルもなく特に、4月に行つた「しだれ桜の里まつり」では、ちょうど桜の開花時期と重なり、多くの人出を記録し、また、有料化したヘルストロンの利用者が大幅に増え、来館者が増えたことにより、ようやくコロナ禍の落ち込みから、上昇することができました。来年度も多くの市民のみなさんの要望に答えられるよう運営に努めて参りたいと思います。

さて今月は1月開講のスポーツ教室、クリスマスにぴったりな「米粉のシユトーレン」「フレイル予防のバランスご飯」「キムチ作り」などの教室を募集中しますのでぜひご参加ください。

新しい年が、皆さまにとつて健やかで、笑顔に満ちたものとなりますように。どうぞ良いお年をお迎えください。

「師走」

12月になり、今年もあと1か月となりました。

今年を振り返ると、2期目のトランプ大統領就任、関西万博の開催、史上最高に暑い夏、令和の米騒動、石破首相の辞任と今年も様々な事が起きました。

当館では今年は大きなトラブルもなく特に、4月に行つた「しだれ桜の里まつり」では、ちょうど桜

の開花時期と重なり、多くの人出を記録し、また、有料化したヘルストロンの利用者が大幅に増え、来館者が増えたことにより、ようやくコロナ禍の落ち込みから、上昇することができました。来年度も多くの市民のみなさんの要望に答えられるよう運営

に努めて参りたいと思います。

さて今月は1月開講のスポーツ教室、クリスマス

にぴったりな「米粉のシユトーレン」「フレイル予防のバランスご飯」「キムチ作り」などの教室を募集中しますのでぜひご参加ください。

新しい年が、皆さまにとつて健やかで、笑顔に満ちたものとなりますように。どうぞ良いお年をお迎えください。

受講生募集

※申し込みは、12月2日（火）から先着順にて受付け、定員になり次第締め切ります。

※受講料は初回前納。納入された受講料は原則返金いたしません。

※受講料のほかに材料費などが必要です。

教室名・講師	日時	回数	定員	受講料
フレイル予防のバランスごはん 「どんどうけめし他」 管理栄養士 小田 秀さん	12月13日（土） 10:00~13:00	1回	24名	600円 (要材料費)
米粉のシユトーレン 講師 奥村 美樹さん	12月14日（日） 13:00~15:30	1回	14名	600円 (要材料費)
キムチを作ろう！ 調理師 西尾 春代さん	① 12月20日（土） ② 12月21日（日） 10:00~13:00	2日間	30名	1,200円 (要材料費)

今月の休館日

12月1日（月）、12月8日（月）、12月15日（月）、12月22日（月）、12月29日（月）、12月30日（火）、
12月31日（水） 《12月28日（日）午後5時閉館 年末年始 12月29日（日）～1月3日（土）》

1月開講スポーツ・各種教室受講生募集

教室名	日時	期間・回数	定員	受講料
3Bストレッチ教室	毎週火曜日 14:00~15:15	1月~3月 10回	25人	6,100円 保険料込
3B体操教室①	毎週火曜日 10:15~11:45		25人	
ハワイアンフラ教室①	毎週水曜日 13:00~14:15	1月~3月 12回	各20名	7,320円 保険料込
ハワイアンフラ教室②	毎週水曜日 14:45~16:00			
料理教室	月2回火曜日 午前10時~午後1時	1月~3月 6回	36名	3,600円 材料費別
煎茶教室	毎週金曜日 13:00~16:00	1月~3月 9回	15人	5,850円 材料費別

○受講の申し込みは12月2日(火)より先着順に受付け、定員になりしだい締め切ります。

○受講料は初回全納です。納入された受講料は原則として返金しません。

○スポーツ教室は、受講料の他に保険料(1回あたり保険料10円)が必要です。

○教室は一部変更または中止になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

○託児を希望される場合は、教室申し込みのときにご相談ください。(お子様1人につき1回200円)

第30回鳥取県美術家協会展覧会が、鳥取県立美術館県民ギャラリーで11月2日(日)から9日(日)まで開催されました。当館教室の講師、受講者のみなさんの作品が展示されました。

「流」

中川端月さん(水墨画日本画講師)

「乾燥地に咲く花」 磯江ちづるさん(絵画①講師)

「ふるさとの海・II」 谷口博教さん(絵画①)

「大山山系4月」 横山尚登さん(絵画②)

横山尚登さん(絵画②)



文芸教室の横谷さん 鳥取県民短歌賞入選

第54回県民短歌賞で文芸教室受講者の横谷美佐恵さんの作品が、入選されました。

「触れていいよ」 落ち込む我に手を添えて

切除の乳房へ友は促す

横谷さんおめでとうございます。

パッチャワーク教室作品展開催

11月15日（土）から30日（日）までパッチャワーク教室作品展を開催しました。教室受講者のみなさんに加え、先生主催のサークルのみなさんにもご協力いただき、出品者34名、出品作品190点は中部地域最大級の規模となりました。

今年のパートナーシップキルトのテーマ「チューリップ」は、パッチャワークのパターンとして古くから応用されています。また、タペストリーなどの大きな作品から小さくてかわいいぬいぐるみやオーナメント、実用的なバッグなど多種多様な力作に来場したみなさんは、熱心に見て楽しんでいました。

これを作つてみたいと思われた作品がありましたら、教室で作つてみませんか？みんなの受講をお待ちしております。



パッチャワーク教室	初級	隔週木曜日	午後1時～4時
中級	隔週木曜日	午後1時～4時	午後1時～4時
上級	月1回水曜日	午後1時～4時	午後1時～4時

ちりめん細工 千支つくり教室開催

11月8日（土）ちりめん細工 千支つくり教室を開催しました。参加者の皆さんには、「来年はウマくいく1年になりますように！」との願いをこめて、熱心に干支の馬を制作されていました。



花の輪・人の輪－みんなの花展 開催

当館いけばな教室講師の石田恵子先生が所属されているいけばな小原流の倉吉支部花展が11月8・9日の2日間、エースパック倉吉未来センターで開催されました。

自然の風景を取り入れた個性豊かな作品が並び、来場者の目を楽しませていました。



新講師紹介 似顔絵教室

教室曜日 第1・3土曜日 10:00～12:00
10月から似顔絵教室でご指導いただいている先生をご紹介します。

講師 かわにし よしとさん

元読売新聞政治漫画執筆者・日本漫画家協会会員



自画像と市報連載中
かすりちゃん

Uターン前の東京の教室では、倉吉のクルマ社会と違い皆さん電車通いなので終講後の反省会という名の飲み会でお互いの作品を批評し合ったりしていました。その効果かプロをお一人輩出しました。飲まなくても（笑）そういう効果を期待できる教室になれたらと思っています。

三人展 仏師「和上の奥の手」開催

仏像彫刻教室講師の小谷和上先生の作品展が11月15日～24日の期間、倉吉淀屋で開催されました。毎回、大胆な発想で驚かされる展覧会ですが、今回はタイトルにあるように大きな手が来場者を出迎えてくれました。また会期中、小谷先生による蔵王権現立像の制作実演を間近に見ることができ、来場者の目を惹いていました。



ぐらよし国際交流フェスティバル 2025 開催

くらよし国際交流フェスティバル 2025 が 11月日
(日) に開催されました。楽しいステージや毎年大人
気の世界を味わう飲食コーナー、各団体の体験コーナー
や活動紹介など、多くのブースが出展。およそ60
0人の来場客は、それぞれお目当てのイベントなど体
験されみなさん満足されている様子でした。



天然記念物日本犬保存会展覧会開催

11月16日(日)多目的広場にて、

した。東は長野県、西は宮崎県から愛犬家の皆さん、自慢の日本犬116頭を連れて参加されていました。



倉吉市せきがね地区市民作品展開催

去る10月18日（土）19日

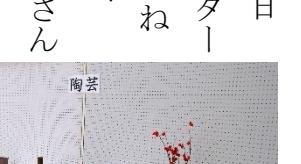
（日）に閩金総合文化センター

2階で第19回倉吉市せきがね

地区市民作品展が開催され、

閩金陶芸教室受講者のみなさま

の作品が展示されました。



去る10月18日（土）19日

2階で第19回倉吉市せきがね地区市民作品展が開催され、関金陶芸教室受講者のみなさんの作品が展示されました。



12月5日より1階ラウンジ
前・トレーニングルーム前
のトイレの洋式化工事に伴
い、2月末（予定）まで使用
できなくなります。

期間中は1・2階の他のトイ
レをご使用ください。ご不
便をおかけして申し訳あり
ません。ご協力をよろしく
お願いします。

今年の1月に娘に子供が生まれ、私もおじいちゃんになりました。「赤ちゃんってこんな小さかったたつけ？」と思いつながら、生まれたての小さな命を抱きしめました。3月の宮参りまでこちらにおり、その後神奈川に帰つて行きました。

お盆過ぎに帰つてきてくれた時には、「あんなに小つちやかったのに、ふくぶくなつたなあ」と順調に成長していく、人見知りも始まつていて、抱つこしたら泣かれてしまいました。

神奈川と鳥取と距離が離れているけれど、スマホのアプリで毎日のように孫の動画を送つてくれていて、「初めてのハイハイ」「初めて歯が生えた」「始めてつかまり立ちした」「初めて歩いた」遠く離れているけれど、孫の初めての1歩を見守ることができます。

娘や息子の時には、立ち会えなかつたり、見れなかつた事が映像で見えることによつて、思い入れも一層強くなつて行きます。こうして、りつぱな「孫バカ」じいちゃんが誕生しました。